

(共同リリース)

2019年2月22日
日本航空株式会社
株式会社ispace

JAL、HAKUTO-Rのコーポレートパートナーに参加 ～月着陸船の組み立て支援と打ち上げ射場への輸送支援を実施～

日本航空株式会社(所在地:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)と株式会社ispace(所在地:東京都港区、代表取締役 CEO:袴田 武史、以下「ispace」)は、2019年2月22日よりコーポレートパートナー契約を締結しました。今回、JAL は HAKUTO-R のコーポレートパートナーとして、航空運送事業で培ったノウハウを活かし、成田のエンジンセンターでのランダー(月着陸船)組み立てに関する技術支援(*1)に加えて、ランダーとローバー(月面探査機)の輸送支援を通じ、民間月面探査への挑戦をサポートすると共に、新事業領域の一つである「宇宙」事業の創出に取り組めます。

JAL は2015年より ispace が運営する民間月面探査チーム「HAKUTO」のコーポレートパートナーに参加(*3)して以来、「JAL presents HAKUTO スーパームーンフライト」のイベント実施や打ち上げ予定地のインドへの月面探査ローバー「SORATO」の航空輸送を担いました。さらに、2017年には ispace と資本業務提携を締結(*4)、2018年10月からは ispace が行う世界初の民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」のランダー組立ての技術支援を開始しております。

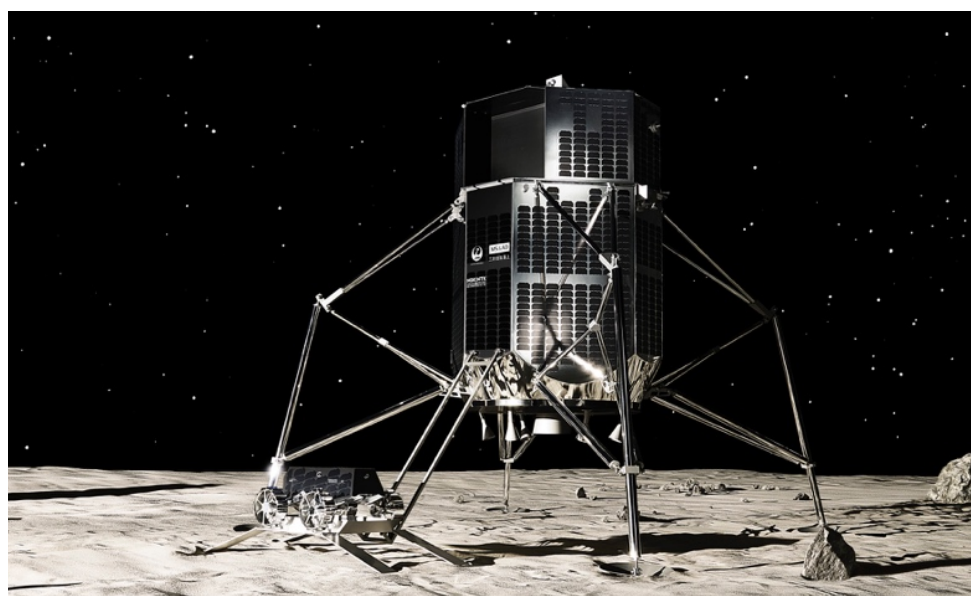
JAL は、月面探査レース終了後も月への挑戦を続ける「HAKUTO-R」にコーポレートパートナーとして参加し、民間初の月面探査の実現への支援を通して、月という新しいフロンティアを切り拓き、人類の宇宙での活動拡大に貢献してまいります。

(*1) 2014年06月09日付共同プレスリリース <http://press.jal.co.jp/ja/release/201810/004909.html>

(*2) 2014年06月09日付プレスリリース 第14055号 <http://press.jal.co.jp/ja/release/201406/002056.html>

(*3) 2015年10月22日付共同プレスリリース <http://press.jal.co.jp/ja/release/201510/002475.html>

(*4) 2017年12月13日付プレスリリース 第17114号 <http://press.jal.co.jp/ja/release/201712/004533.html>



世界初の民間月面探査プログラムHAKUTO-Rのランダー

参考: 会社概要

◆株式会社 JAL エンジニアリング (<http://www.jalec.co.jp/index.html>)

JAL グループの航空機の整備を担い、安全運航を支える航空機整備会社。羽田空港、成田空港、伊丹空港を拠点に、JAL グループの航空機の発着整備、点検整備、航空機からとり下ろされたエンジン・部品などの整備を行う。また、日本各地の空港において、JAL グループの航空機に加えて海外航空会社の航空機の発着整備も行う。

◆株式会社 ispace (<http://ispace-inc.com/jpn>)

「Expand our planet. Expand our future. ~人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界へ~」をビジョンに掲げ、月面資源開発に取り組んでいる宇宙スタートアップ企業。2018年2月までにシリーズ A 国内過去最高額となる103.5億円の資金調達を実施。日本初民間開発の月着陸船による「月周回」と「月面着陸」の2つのミッションを行うプログラム「HAKUTO-R」を発表。アメリカ SpaceX 社の Falcon 9 ロケットで2020年と2021年に打ち上げ予定。日本、ルクセンブルク、アメリカの3拠点で活動。

◆HAKUTO-R (<http://ispace-inc.com/hakuto-r>)

HAKUTO-R は、ispace が2021年までに行う世界初の民間月面探査プログラムです。独自のランダーとローバーを開発して、2020年に月周回と2021年に月面探査の2回のミッションを行います。SpaceX の Falcon 9 を使用し、それぞれ2020年半ばに月周回ミッション、そして2021年半ばに月面探査ミッションの打ち上げを行う予定です。

◆HAKUTO

HAKUTO は、日本で唯一世界初の民間月面探査レース Google Lunar XPRIZE に参加した日本発の民間月面探査チーム。ispace が運営し、ベンチャー、大学、そしてプロボノと、さまざまなバックグラウンドを持った人材が集まり、それぞれの特技を生かし合って月面探査ロボット(ローバー)を開発していました。Google Lunar XPRIZE は、2018年3月の期限をもって勝者なく終了しています。

お問い合わせ先

日本航空株式会社

ispace株式会社

広報部

PR担当

03-5460-3105

pr@ispace-inc.com